

遠浅地区

ジュンベリーのトンネル



遠浅地区にある飲食店のお庭では、例年5月上旬〜下旬に「ジュンベリー」が花を咲かせます。今年はほぼ例年通りに開花したものの、風が強い日が続いたため、花が長く持たなかったそうです。

まぶしく輝いていました。小さくて可憐な花ですが、実はバラ科の植物なんです。7月頃に赤い実をつけ、例年ジャム作りや収穫体験を行っていました。今冬は剪定作業を行ったため、実の数が減る見込みとのこと。秋には葉が色づき、紅葉も大変美しいそうなので、秋にご紹介したいと思います。

【撮影・文／

地域おこし協力隊 木下】

今年も菜の花の季節が到来！

地域おこし協力隊 木下 知佳

今年は例年より少し早く菜の花が開花しました！比較的天候にも恵まれ、気温の高い日が続いたことからどんどん開花が進み、5月20日頃にはすでに満開に近い咲き具合の畑も。駐車場の整備や菜の花畑で楽しめる企画など生産者の方々のご協力もあり、町外からたくさんの方に来ていただいています。「安平町といえば」という代名詞的な存在となりつつある『菜の花』。来年はどんな景色が見れるのか楽しみです。



広報あびら 編集者コラム
vol.25



特産品・景観として新しいまちの魅力に

総務課情報グループ 小林 誠

5月19日、株式会社ダイナックスとの連携に関する包括協定の締結式が執り行われた。連携事項としては、産業振興や観光振興、食や農業に関することと多岐にわたる。締結式後は場所を移し、既に報道されているワイン事業に関連し、醸造用ブドウの苗木の記念植樹も行われた。安平町は、丘の風景などから美瑛町や富良野市などの景観に近しいと言われる。ワインという産業が作り出す葡萄棚の風景も安平町の魅力に加わりそう。2025年にはワイナリーの開設を目指す。もう少し先の楽しみです。新しいまちの特産品の誕生が待ち遠しいですね。

